

総合医学（頭蓋・顔面・頭頸部外科系）

4 年次 通年	授業科目責任者：坂巻 達夫（内科学）
学習の目標（GIO）	歯学と機能上不可分な解剖学的隣接領域の疾患を学習する。
授業担当者	頭頸部外科・牧山康秀、丹羽秀夫、小見山 道、 前田剛、 嶋原俊太郎、 副島一孝、 下田勝巳
教科書	なし
参考図書	標準耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 鈴木ら 医学書院 標準形成外科学第5版・秦ら・医学書院 標準脳神経外科学 児玉ら 医学書院 ベルの口腔顔面痛：痛みの診断と対処法 / ジェフリー・P・オケソン著 クインテッセンス出版（現在入手困難：本学図書館所蔵あり） Bell's Orofacial Pains: The Clinical Management Of Orofacial Pain Quintessence Pub Co (2004)
実習器材	なし
評価方法（EV）	学期末の平常試験（80%）、学習状況（20%）を総合し評価とする。 ただし、予告のない平常試験を行い、評価に加味する場合がある。
学生へのメッセージ オフィスアワー	本学の Motto である medico-dental science の理解と構築発展のための基礎となる講義群である。本講座では顎口腔と解剖学的に隣接した医学領域の基本知識を得る。周辺分野をよりよく知ることによって歯科口腔外科の理解が一層深まり、self-confident となる。境界領域ではあるがそのほとんどは歯科医学教育の標準的内容と重複していることを追記しておく。詳細はユニット責任者へ： 連絡はまずメールで：makiyama.yasuhide@nihon-u.ac.jp

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略（SBOs）(LS)・準備学習（予習）内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
9月30日（月） 9:00～10:30	頭蓋顔面頸部外科1 頭部顔面外傷・総論	【準備学習項目】 頭蓋、顔面の解剖を説明できる。 【講義】頭部顔面外傷に必要な解剖を説明できる。 頭部顔面外傷の分類を説明できる。 頭部顔面外傷の徴候と診断を説明できる。 頭部顔面外傷の治療を説明できる。 各 -IV-(II)-2-A-K F-2-4)-(1)	牧山康秀
10月7日（月） 9:00～10:30	頭蓋顔面頸部外科2 耳鼻咽喉科学総論 解剖・生理・機能	【準備学習項目】 聴器、平衡器、鼻腔、副鼻腔、咽頭喉頭の解剖と生理が説明できる。 【講義】 耳鼻咽喉科学が歯科医学においてどのような位置づけにあるのかを理解し、解剖、生理について説明できる。 必 -6-A-f 必 -6-B-d,e,f,g	丹羽秀夫
10月21日（月） 9:00～10:30	頭蓋顔面頸部外科3 耳科学総論	【準備学習項目】 聴器、平衡器の解剖生理を説明できる。 【講義】 耳の臨床解剖・機能を説明できる。 必 -6-A-f 総 -(III)-2-C,G D-2-3)-(4)-3 條	嶋原俊太郎
10月28日（月） 9:00～10:30	頭蓋顔面頸部外科4 疼痛学総論	【準備学習項目】 口腔・顎・顔面・頭部の知覚と運動の解剖生理を説明できる。 【講義】疼痛学の基礎を説明できる。 総 -(VI)-8 D-4-6)	小見山道 牧山康秀
11月11日（月） 9:00～10:30	頭蓋顔面頸部外科5 鼻科学各論 咽喉頭科学総論各論	【準備学習項目】 鼻腔、副鼻腔の解剖と生理を説明できる。 【講義】 鼻科領域において歯科医学と関連の深い検査法・診断・治療を説明できる。副鼻腔炎の病態、症状、診断、治療について説明できる。 咽頭・喉頭の解剖・機能を説明できる。咽喉頭疾患を説明できる。 総 -(III)-2-C, G 総 -(IV)-1,2,3 D-2-3)-(7)-2I	丹羽秀夫
11月18日（月） 9:00～10:30	頭蓋顔面頸部外科6 疼痛学各論1 口腔顎領域の慢性疼痛1	【準備学習項目】 疼痛の臨床的意味を説明できる。 【講義】口腔と顎の慢性疼痛について説明できる。 総 -(VI)-8 D-4-6)	小見山道 久保英之 牧山康秀

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
11月25日(月) 9:00 ~ 10:30	頭蓋顔面頸部外科7 疼痛学各論1 頭部顔面領域の慢性疼痛1	【準備学習項目】 疼痛の臨床的意味を説明できる。 【講義】主に慢性の頭痛・顔面痛について説明できる。 総-(VI)-8 D-4-6)	牧山康秀 小見山道 久保英之
12月2日(月) 9:00 ~ 10:30	頭蓋顔面頸部外科8 形成外科総論・顎顔面領域の形成外科総論	【準備学習項目】 皮膚の組織、創傷の治癒を説明できる。 【講義】 形成外科の理念・方法論を理解する。顎顔面領域で関わる形成外科の疾患を説明できる。顎顔面領域における歯科ならびに形成外科学的審美学を理解する。 各-IV-(I)-1-A,B,C,D,E,H	副島一孝
12月9日(月) 9:00 ~ 10:30	頭蓋顔面頸部外科9 形成外科学各論1 口唇裂・口蓋裂	【準備学習項目】 顔面の解剖を説明できる。 【講義】 顔面の発生学と臨床解剖を理解し、説明できる。 総-(V)-3-A,B 口唇裂、口蓋裂の分類・症状・治療法を説明できる。 各-II-(I)-1-A,B F-2-3)	下田勝巳
12月16日(月) 9:00 ~ 10:30	頭蓋顔面頸部外科10 疼痛学各論2 口腔顎領域の慢性疼痛2	【準備学習項目】 疼痛の臨床的意味を説明できる。 【講義】口腔と顎の慢性疼痛について説明できる。 総-(VI)-8 D-4-6)	小見山道 牧山康秀 久保英之
12月21日(土) 9:00 ~ 10:30	頭蓋顔面頸部外科11 顎顔面領域の神経疾患	【準備学習項目】 頭部、顔面、口腔、頸部の解剖、生理について説明できる。 【講義】 顎顔面領域の神経支配を説明できる。 神経疾患による顎顔面領域の症状・病態・診断について説明できる。 スライド・ハンドアウトによる講義。 各- ()-2 F-2-4)-(6)	牧山康秀
1月20日(月) 9:00 ~ 10:30	頭蓋顔面頸部外科12 耳科学各論 めまい・平衡機能	【準備学習項目】 平衡器の解剖生理について説明できる。 【講義】 平衡器官について検査・診断・治療法を理解する。 総-(III)-2-G D-2-3)-(4)-3	鳴原俊太郎
1月27日(月) 9:00 ~ 10:30	頭蓋顔面頸部外科13 形成外科学各論2 顔面頭頸部の形成再建外科	【準備学習項目】 皮弁の作成と創の形成を説明できる。 【講義】顔面頭頸部形成再建術に必要な解剖・術式・合併症を説明できる。顔面頸部領域で関わる形成外科の知識を説明できる。 各-IV-(I)-1-H 皮膚移植の種々の方法について説明できる。 各-IV-(I)-5-P-a	副島一孝
1月29日(水) 9:00 ~ 10:30	頭蓋顔面頸部外科14 頭頸部腫瘍学 唾液腺腫瘍 頸部郭清術	【準備学習項目】 頸部の解剖について説明できる。 唾液腺の解剖と生理を説明できる。 【講義】 頭頸部腫瘍の診断・検査法・治療法について理解し説明ができる。 総-(VI)-7 唾液腺の種類・解剖・機能を説明できる。 F-2-4)-4, 5 必-6-B-c 唾液腺疾患の検査法、診断治療を説明できる。 F-2-4)-(5)/各-IV-(III)-1 頸部郭清術に必要な解剖、術式、合併症を説明できる。 各-IV-(I)-5-P-a各-IV-(I)-5-a	丹羽秀夫
2月3日(月) 9:00 ~ 10:30	頭蓋顔面頸部外科15 頭部顔面外傷各論	【準備学習項目】 頭蓋、顔面の解剖を説明できる。 【講義】頭蓋骨骨折の分類・診断・治療を説明できる。 眼科骨折の分類・診断・治療を説明できる。 頬骨骨折の分類・診断・治療を説明できる。 上顎 Le Fort 骨折の分類・診断・治療を説明できる。 F-2-4)-(1) 下顎骨骨折の分類・診断・治療を説明できる。 各-IV-(II)-2-A-K	前田剛

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
2月10日(月) 9:00 ~ 10:30	頭蓋顔面頸部外科16 平常試験	客観問題を中心に出題する。	牧山康秀